

洞爺湖有珠火山マイスター制度とその活動

中谷麻美(洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局)



1. 洞爺湖有珠山地域の特性

北海道の南西に位置する有珠山(うすざん)は、江戸時代から周期的な噴火を繰り返す活火山です。洞爺湖を含む有珠火山地域は、20~30年ごとに噴火災害が発生する一方、火山の恵みである温泉や景観、火山灰台地でとれる豊かな作物などを基盤とした、有数の観光地でもあります。「噴火災害」と「豊かな資源」が一体となったこの地域で安全に暮らすためには、有珠火山地域の自然や特性について学び、正しい知識を身につけることが必要です。

2. 洞爺湖有珠火山マイスター認定制度

洞爺湖有珠火山地域について学び、正しい知識と、噴火の記憶・減災の知恵を次世代に語り継いでいく人材を、地域限定の称号「火山マイスター」として認定する制度です。

持続可能な人づくりの仕組みとして2008年にスタートし、現在は北海道(胆振総合振興局)とジオパーク推進協議会が共同で運営しています。

3. 活動内容

火山マイスターの具体的な活動内容です。自主研修会の他、依頼があれば修学旅行生の現地学習会での講師や、地元学校の校外学習、教育委員会主催事業での講師も務めています。

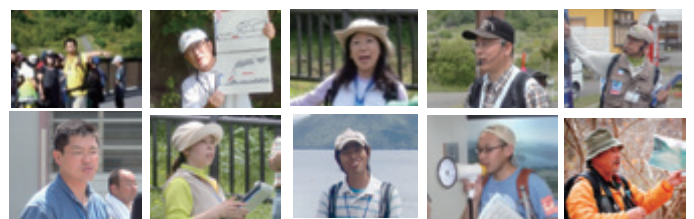
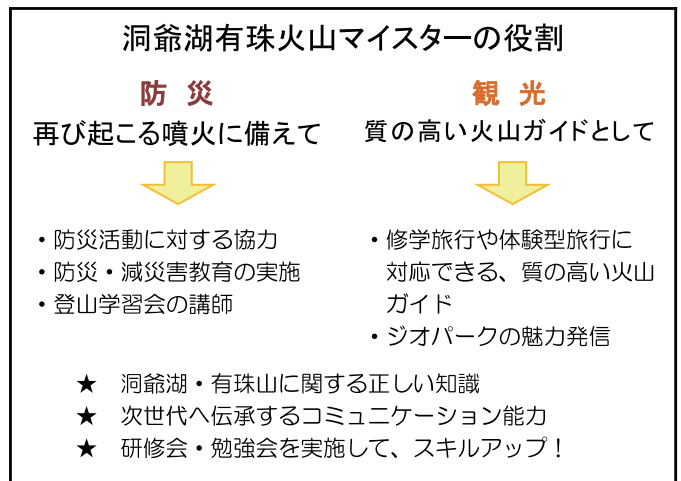
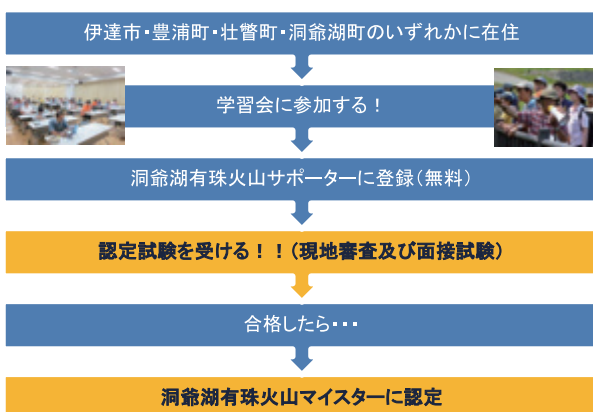


★ 自主研修会 ★

- 2010.3 スキルアップ研修会
 - .5 学習旅行モデルコース作り研修会
 - .8 ジオサイト洞爺湖中島研修会 2回実施
 - .9 ジオパーク全国大会系糸川大会報告会
 - .10 噴火災害時の避難所生活に関する研修会
 - .11 豊浦町大岸地区研修会
 - 2011.2 噴火災害時の避難所運営に関する研修会
 - .4 ジオサイト昭和新山研修会
 - .10 ジオサイト小幌洞窟研修会
 - 2012.3 頻発する自然災害と次期噴火に向けた取り組みについてのワークショップ
 - .7 ジオサイト昭和新山研修会
 - .9 スキルアップ研修会
- 講師: 宇井忠英(北海道大学名誉教授)
- ① 洞爺カルデラの基盤と巨大噴火
 - ② 洞爺湖中島島内で地層を見る
 - ③ スキルアップ座学

4. マイスターになるためには?

マイスターになるためには、在住要件・登録要件を満たしたうえで、年1回の認定審査(現地審査及び面接試験)に合格することが条件です。



現在、認定されている火山マイスターは23名。観光事業者、教員、写真家、自治体職員など、様々なキャリアの持ち主が揃っています。年齢層も幅広く、30代~70代までが活躍!

「この地域の魅力を伝えたい」、「地域防災の役にたきたい」という熱い思いで、依頼された学習会の講師を務めたり、自主研修会の開催、情報交換などの活動をしています。

活動の様子やマイスターのプロフィールは、自主組織である「洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク」のHPでも公開しています!

<http://www.toya-usu-volcanomeister.net/>